

2018年度連結決算 説明資料



2019年4月26日

東邦ガス株式会社

目 次



1. 2018年度決算の概要	3
2. 2019年度の通期見通し	10
<参考1>2019年度投資計画	14
<参考2>中期経営計画目標	16

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2018年度決算の概要

(1)まとめ

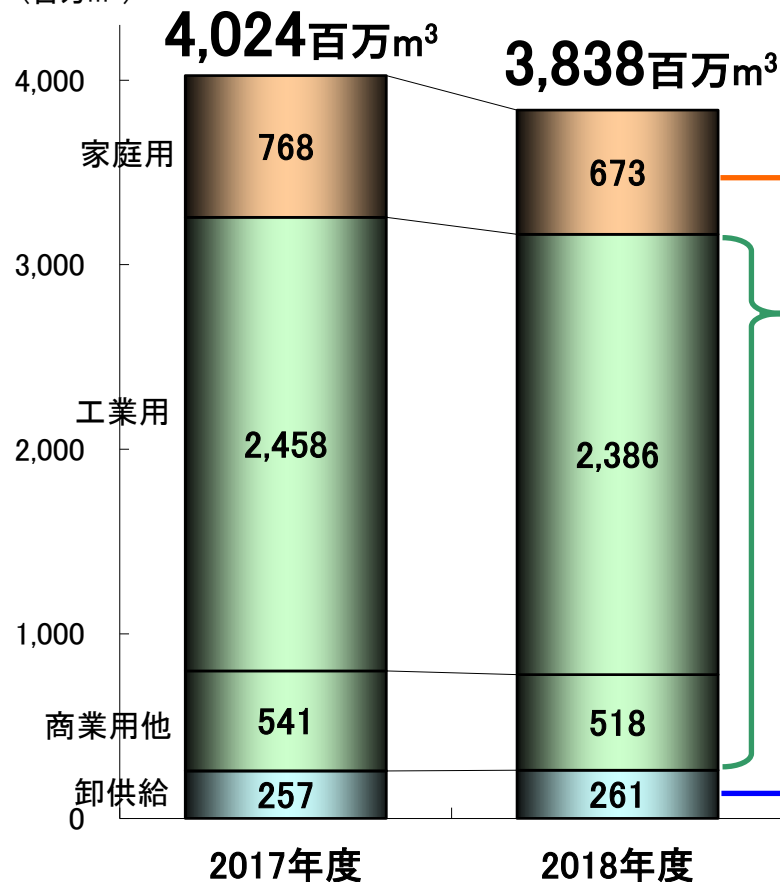
- **ガス販売量は3,838百万m³、対前年4.6%減**
LPG販売量は451千トン、同3.0%減
電気販売量は575百万kWh、同202.5%増
- **売上高は4,611億円、対前年7.5%増**
経常利益は214億円、同14.8%減

(2)お客さま数・販売量(2018年度)



TOHO GAS

取付メーター数 (百万m³)
 2,463千件 → 2,486千件 (+0.9%)



都市ガス

Δ186百万m³ (Δ 4.6%)

家庭用 Δ94百万m³ (Δ12.3%)

気温影響などにより減少

業務用 Δ95百万m³ (Δ 3.2%)

お客さま先の個別要因などにより減少

卸供給 + 4百万m³ (+ 1.6%)

LPG

お客さま数 ※ 500千件: +10千件 (+2.0%)

※ 配送受託件数含む

販売量 451千トン: Δ14千トン(Δ3.0%)

電気

お客さま数 197千件: +109千件 (+125.0%)

販売量 575百万kWh: +385百万kWh (+202.5%)

平均気温 (対前年比較)	2018年度	
	上期	下期
	23.7°C (+0.8)	10.5°C (+1.4)

(注) 平均気温 2018年度下期(対前年): 10月+1.0°C、11月+2.3°C、12月+2.4°C、1月+1.3°C、2月+2.5°C、3月Δ1.1°C

(3) 収支状況(2018年度)

単位: 億円



	2018年度	2017年度	増減	増減率	計画 (3Q決算時)	増減
ガス販売量 (百万m ³)	3,838	4,024	△186	△ 4.6%	3,900	△62
売上高	4,611	4,288	323	7.5%	4,630	△18
売上原価	3,153	2,716	436	16.1%	—	—
供給販売費 一般管理費	1,280	1,331	△ 51	△ 3.9%	—	—
経常利益	214	252	△ 37	△14.8%	210	4
親会社株主に帰属 する当期純利益	148	180	△ 32	△17.8%	150	△ 1

(注) 原油価格(全日本CIF) : 2018年度 72.1ドル/バレル、2017年度 57.0ドル/バレル (+15.1ドル)
為替レート(TTM) : 2018年度 110.9円/ドル、2017年度 110.9円/ドル (±0.0円)

(4) 経常利益 増減要因(2018年度)



◆ 対前年

経常利益(252億円⇒214億円) △ 37億円

■ ガス販売量の影響 △ 70億円

■ スライドタイムラグの影響 △ 30億円
(2017年度 △60億円 ⇒ 2018年度 △90億円)

■ 固定費の減少等の影響 + 63億円

(5) 経常利益 増減要因(2018年度)



TOHO GAS

◆ 対計画(3Q決算時)

経常利益(210億円⇒214億円) + 4億円

■ ガス販売量の影響 Δ 20億円

■ スライドタイムラグの影響 + 10億円
(計画 Δ 100億円 \Rightarrow 実績 Δ 90億円)

■ 固定費の減少等の影響 + 14億円

(6) 財政状況(2018年度)

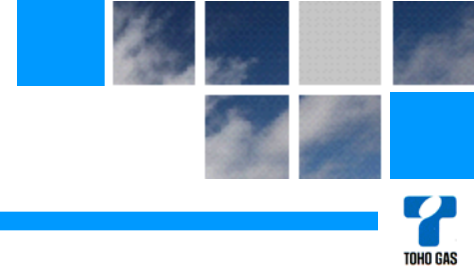
単位: 億円



	2018年度	2017年度	増減
総資産	5,505	5,410	95
(投資有価証券 評価益)	(477)	(573)	(△95)
純資産	3,273	3,262	10
自己資本比率	59.5%	60.3%	△0.8 ポイント
有利子負債	1,272	1,121	150
ROA	2.7%	3.4%	△0.7 ポイント
ROE	4.5%	5.7%	△1.2 ポイント

	2018年度	2017年度	増減
営業CF	326	570	△244
投資CF	△400	△433	33
(フリーキャッシュフロー)	(△73)	(137)	(△210)
財務CF	88	△122	210
現預金の増減額	13	13	0
現預金期末残高	192	178	13
設備投資額	346	396	△50
減価償却費	360	359	1

(7) 株主還元



〔方針〕

- 安定配当を基本
- 自己株取得を状況に応じて機動的に実施

➤ 2018年度は通期で55円
(2019年度は55円を予定)

＜参考＞株主還元

単位：億円

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
配当総額 (1株あたり配当※)	46 (42.5円)	49 (45円)	49 (45円)	51 (47.5円)	54 (50円)	53 (50円)	55 (52.5円)	58 (55円)

※ 2017年10月1日実施の株式併合の影響を考慮した金額

2. 2019年度の通期見通し

(1)まとめ

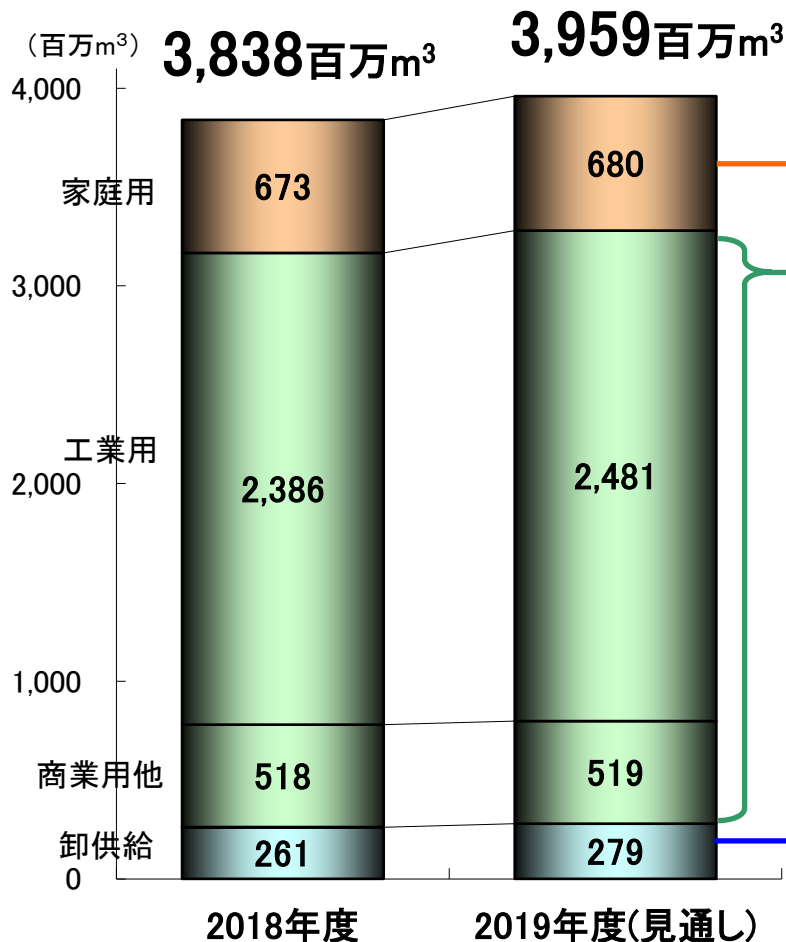
- ガス販売量は対前年3.1%増の3,959百万m³、
LPG販売量は同12.4%増の507千トン、
電気販売量は同39.1%増の800百万kWhを見込む
- 原油価格70ドル/バレル、為替レート110円/ドルの
前提で、売上高は対前年8.4%増の5,000億円、
経常利益は同11.7%増の240億円を見込む

(2) お客さま数・販売量(2019年度見通し)



取付
メーター数

2,486千件 → 2,509千件 (+0.9%)



都市ガス +121百万m³ (+3.1%)

家庭用 + 6百万m³ (+0.9%)

業務用 +96百万m³ (+3.3%)

卸供給 +19百万m³ (+7.1%)

LPG

(ヤマサグループのお客さま数80千件、
販売量45千トンを含む)

お客さま数 ※ 585千件: +85千件 (+17.1%)

※ 配送受託件数含む

販売量 507千トン: +56千トン (+12.4%)

電気

お客さま数 240千件: +43千件 (+21.9%)

販売量 800百万kWh: +225百万kWh (+39.1%)

平均気温	17.1°C	16.5°C	Δ0.6°C
------	--------	--------	--------

(3) 収支状況等(2019年度見通し)

単位: 億円



	2019年度 見通し	2018年度	増減	増減率
ガス販売量 (百万m ³)	3,959	3,838	121	3.1%
売上高	5,000	4,611	388	8.4%
経常利益	240	214	25	11.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	148	21	14.7%
設備投資額	362	346	15	4.6%
減価償却費	370	360	9	2.6%

【前提】

(単位: \$/bbl、円/\$)

【感応度(年間)】

	2019年度	2018年度(実績)	増減
原油価格	70	72.1	△2.1
為替レート	110	110.9	△0.9

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	7億円	2億円
為替レート 1円/\$	9億円	2億円

(4) 経常利益 増減要因 (2019年度見通し)



◆ 対前年

経常利益 (214億円 ⇒ 240億円) + 25億円

■ ガス販売量の影響 + 25億円

■ スライドタイムラグの影響 + 130億円
(2018年度 △90億円 ⇒ 2019年度 +40億円)

■ 原材料在庫による受払差の影響 △ 40億円

■ 固定費の増加等の影響 △ 90億円

<参考1>2019年度投資計画



- 2019年度の投資計画520億円のうち、成長事業投資は240億円を計画。

LPG、電気事業の他、新たな領域への挑戦に向けたエネルギー関連事業や新規事業関連へ投資

	2018年度	2019年度 (計画)	新中計 2019~21年度
都市ガス事業投資	298億円	280億円	累計 800億円以上
成長事業投資	121億円	240億円	累計 600億円以上
合計	420億円	520億円	累計1,400億円以上

＜参考1＞成長事業投資の内訳



①株式会社ヤマサの子会社化(2019年4月)

- ・愛知・岐阜・長野県でLPG販売を中心に事業展開
- ・東邦液化ガス・ヤマサ双方の拠点を活かし、需要拡大を推進

②再生可能エネルギーへの取り組み

- ・愛知県武豊町に太陽光発電所(約1MW)を建設、2019年4月に運開。今後も更なる検討を推進
- ・再生可能エネルギー普及促進を通じた低炭素社会実現への貢献やノウハウ蓄積を目的に再エネファンドへ出資

	国内再生可能エネルギー ブラウン・ファンド	未来再エネファンド
募集金額	150億円	300億円
当社出資額	最大30億円	最大10億円

③みなとアクルスⅡ期開発

- ・2018年9月にまちびらきを迎えたスマートタウン「みなとアクルス」において、キッツアニアの誘致を含めたⅡ期開発を推進

<参考2> 前回中期経営計画目標



		2018年度 (実績)	中計目標 2018年度
天然ガス	お客さま数※ ¹	249万件	246万件
	販売量※ ²	39億m ³	45億m ³
LPG	お客さま数※ ³	50万件	48万件
	販売量	45万トン	47万トン

※¹ 取付メーター数 ※² LNG販売分を含む ※³ 配送受託件数を含む

		2018年度 (実績)	中計目標 2018年度
営業キャッシュフロー	単年	326億円	580億円
	累計※	3,041億円	2,600億円以上
D/Eレシオ		0.4	1.0以下
ROA		2.7%	3%程度

※累計期間: 2014~2018年度(5年間)

<参考2> 中期経営計画目標



		2019年度 (計画)	中計目標 2021年度
天然ガス	お客さま数 ^{※1}	251万件	255万件
	販売量 ^{※2}	40.5億m ³	41億m ³
LPG	お客さま数 ^{※3}	58.5万件 ^{※4}	59万件 ^{※4}
	販売量	50.7万トン ^{※4}	53.5万トン ^{※4}
電気	お客さま数	24万件	30万件
	販売量	8億kWh	10億kWh

※1 取付メーター数 ※2 LNG販売分を含む ※3 配送受託件数を含む
 ※4 ヤマサグループのお客さま数8万件、販売量4.5万tを含む数値

		2019年度 (計画)	中計目標 2019～21年度
営業キャッシュフロー		540億円	累計1,600億円以上
都市ガス事業投資		280億円	累計 800億円以上
成長事業投資		240億円	累計 600億円以上
ROA		3%程度	平均 3%以上